

予 算 要 求 資 料

令和3年度6月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 **新** 新型コロナウイルスワクチン接種加速化支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 ワクチン接種対策室 市町村支援第五係

電話番号：058-272-1111 (内 2768) E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 200,000 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000
決 定 額	200,000	200,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、県民へのワクチン接種は急務であり、現在進めている高齢者へのワクチン接種を加速させ、7月末までに完了させる必要があるが、そのために必要となる集団接種会場の確保や、休日や時間外における医療機関での個別接種の促進が必要となる。

そのため、休日や時間外における集団接種会場の確保、医療機関での個別接種の促進を図るための事業を行う市町村を支援し、高齢者へのワクチン接種を加速させる。

(2) 事業内容

ワクチン接種の加速化のため、休日や時間外における集団接種会場の確保、医療機関での個別接種の促進を図るための事業を行う市町村を支援する。

【支援対象とする市町村の事業】

- 時間外・休日において、自院を集団接種会場として提供した医療機関への協力金
- 時間外・休日にワクチン接種の個別接種を実施する医療機関への協力金

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

補助率 1 / 2

(4) 類似事業の有無

有（新型コロナワクチン個別接種促進事業費補助金）

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	200,000	市町村事業への補助
合計	200,000	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策

(2) 事業主体及びその妥当性

- ・市町村の予防接種を強力的に支援していくことは妥当である。

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	新型コロナワクチン接種加速化支援事業費補助金
補助事業者（団体）	市町村 （理由）休日や時間外における集団接種会場の確保、医療機関での個別接種の促進を図るための事業を行う市町村を支援するため。
補助事業の概要	（目的）高齢者へのワクチン接種を加速させる。 （内容）①時間外・休日において、自院を集団接種会場として提供した医療機関への協力金 ②時間外・休日にワクチン接種の個別接種を実施する医療機関への協力金
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容）200千円/日、2千円/回 （理由）1日または1回接種あたりの協力金のため。
補助効果	高齢者接種の加速化
終期の設定	終期 令和3年度 （理由）7月末で高齢者への接種完了予定のため。

（事業目標）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか 高齢者への接種完了
--

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H**年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
①			

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	千円	千円	千円	(予算額) 千円	(要求額) 千円
指標①目標					
指標①実績				(推計値)	(推計値)
指標①達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %

（前年度の成果）

--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 無

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い
(評価) ワクチン接種に係る集団接種会場の確保及び医療機関での個別接種の促進は喫緊の課題であり、本事業により県が市町村を支援することで、ワクチン接種の加速ができるため事業の必要性は高い。
○
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない
(評価)
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある
(評価)

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・ <u>廃止</u>
(理由) 7月末で高齢者への接種完了予定のため。